



みゃ〜く使リ

〜宮古家畜保健衛生所〜

令和3年2月発行
 沖縄県農林水産部
 宮古家畜保健衛生所
 宮古島市平良字西里1951
 TEL (0980) 72-3321
 FAX (0980) 72-6673

高病原性鳥インフルエンザが発生中！

令和2年11月5日～令和3年2月15日にかけて、**全国各地（21道府県）**の家きん（鶏・あひる）農場にて、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が**合計50例**（加えて、疫学的関連農場22ヶ所、食鳥処理場1ヶ所）、**合計約984万羽**確認されました。

鳥インフルエンザの侵入防止には飼養衛生管理基準の遵守徹底と早期発見、早期通報が極めて重要です。
家きんの管理状況を再度見直し、侵入防止対策を強化しましょう。

高病原性鳥インフルエンザの症状

高死亡率（～100%）、急死（1～7日）、発熱、顔面浮腫、昏睡、肉冠・肉垂の浮腫・壊死・出血・チアノーゼ、神経症状、下痢、脚部の皮下出血・チアノーゼ など



肉冠の壊死と出血



脚部の皮下出血



眼瞼周囲の浮腫性腫脹

侵入・まん延防止対策

- (1) 外来者の出入りを最小限とし、踏込み消毒槽や車輛消毒設備を設置
- (2) 鶏舎には防鳥ネットを設置
- (3) 衛生管理区域（農場敷地内）に入る際は専用の作業着・長靴を着用
- (4) 鶏舎や衛生管理区域内の設備及び器具の清掃・消毒を定期的実施

死亡羽数の増加等、異常がある場合は家畜保健衛生所まで連絡ください
 宮古家畜保健衛生所 TEL : 0980 - 72 - 3321 (時間外、休日も転送対応)

おへその消毒を確認しましょう

生まれたばかりの子牛のおへそは無防備で、細菌感染すると臍帯炎に、悪化すると敗血症で死亡することもあります。

- 1.敷き藁は、乾燥したきれいなものに替えておきましょう
- 2.手をきれいに洗いましょう
- 3.おへそに汚れが付いてるときはきれいなタオルなどで拭きましょう
- 4.おへその根元から2～3回血液を搾りだしましょう
- 5.ヨード系消毒剤(7～10%)でスプレーを行うか、容器で浸しましょう



おへそから細菌が入ると病気になります。しっかりケアしましょう！

※傷つけるのでおへその中に入れてはいけません！！

- 6.おへそが乾燥するまで数日間行いましょう



ヨード系消毒剤

宮古家畜保健衛生所

TEL 0980-72-3321

鹿児島からの導入牛は 全頭検査します!

沖縄県では、**オウシマダニ**の侵入防止を図るため、**鹿児島県**から導入する牛の**薬浴**(殺ダニ剤の投薬)と**採血**を行っています。



オウシマダニ

オウシマダニはバベシア病(家畜法定伝染病)を媒介するダニで本県では平成11年に撲滅を達成し存在しません。

※ 撲滅には多大な労力と時間を要しました。



バベシア原虫

バベシア病(家畜法定伝染病)は、赤血球に寄生し、貧血を起こす病気です。重症化すると死亡します。

鹿児島県から牛を導入する場合には、事前に家畜保健衛生所に連絡をお願いします。過去に導入した牛についても検査を致します。
宮古家畜保健衛生所 TEL 0980-72-3321

採卵を行う牛は衛生検査が必要です！

生きている牛から採卵を行う場合、家畜改良増殖法第9条の2および家畜伝染病予防法第5条の規定により、衛生検査をする必要があります。

採卵を行う予定の牛がいましたら、下記の宮古家畜保健衛生所の方まで連絡をお願い致します。

★検査内容：

牛結核病・・・尾根部に注射 → 3日後確認

※検査陽性になった場合、再検査を行うまでは出荷・移動自粛をお願いします

★検査料金： ※1頭あたり

検査料金・・・300円

証明書料金・・・400円

計：700円

※支払いの際は、沖縄県証紙で支払っていただくよう、お願いします

★証明書について

検査後、1年間有効です。次の年も採卵を行う場合、再度検査を受けていただくよう、よろしくお願ひします。

何か分からないことがあれば、下記に問い合わせして下さい
宮古家畜保健衛生所 (担当：井村)

TEL：0980-72-3321

FAX：0980-72-6673

2021年 現場後代検定 種雄牛紹介

(種付期間 R 3.2/1～4/31)

本県、期待の種雄牛候補牛です。種付けの際には授精師に相談下さい。

R3.1月の育種価解析が届きました。自分の飼養している母牛の育種価が知りたい方は家畜保健衛生所までご連絡下さい。

白鶴桜 (はくつるざくら)

R1.6.21 生 産地:今帰仁村



美国桜

第1花国 北国7の8

もとみつ 美津福

はくつるまる (82.4) 白鵬85の3 勝忠平
ゆりきくつる 百合茂

母「はくつるまる」はゲノム育種価を測定した県内母牛1,141頭中で、1位の脂肪交雑ゲノム育種価を持ちます。本牛は発育、飼料要求率に優れ、肩付きと毛味が良い資質タイプの種雄牛です。

令鵬 (れいほう)

R1.9.12 生 産地:今帰仁村



百合白清2

百合茂 平茂勝

みどり 白清85の3

ひまのちよ (83.0) 白鵬85の3 勝忠平
ひまのふく 美国桜

母「ひまのちよ」は脂肪交雑、枝肉重量、ロース芯、歩留、皮下脂肪厚でゲノム育種価が「H」。近交係数「11」と血統が固まっている。本牛は体の伸びがないため、詰まった形の産子が産まれると予想されます

福増白鵬 (ふくますはくほう)

H30.11.18 生 産地:今帰仁村



福 増

安平吉 安平

かつき5 糸松波

おきなわ57 (81.4) 白鵬85の3 勝忠平
ひろふくひさ1 安福久

本牛の脂肪交雑ゲノム育種価が県種雄牛中4位。田尻系種雄牛としては大型で、DG1.26kgと増体に優れる。骨が粗くなる因子(CW3)を保因しているため、骨味のよい母牛との交配を推奨します。

家畜飼養者の
みなさん

定期報告書の提出をお願いします

家畜伝染病発生時には、初動防疫を迅速に行うことが重要となります。そのため、**家畜の所有者は、毎年、畜舎の位置、家畜の頭羽数（2月1日時点）・衛生管理状況を都道府県知事へ報告することが法律により義務付けられています。**

◆受付場所（3～6月まで随時受付）

- ・宮古・多良間セリ開催日
- ・宮古家畜保健衛生所
- ・宮古島市役所 畜産課（新庁舎3階）
→ 新住所：平良字西里1140
- ・多良間村役場 産業経済課



◆対象者：対象家畜の所有者

◆対象家畜：

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

◆報告内容

1. 基本情報：

所有者/管理者の名称、住所、連絡先、家畜の種類、頭羽数など

2. 飼養衛生管理基準の遵守状況

3. 添付書類：農場の平面図、飼養密度など

★分からない事がある場合は家畜保健衛生所まで連絡ください

宮古家畜保健衛生所 TEL：0980 - 72 - 3321（時間外、休日も転送対応）